

令和2年12月1日

苫小牧市立清水小学校保護者 各位

苫小牧市立清水小学校
校長 堀田 稔

新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化を踏まえた今後の教育活動について

寒冷の候、保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、北海道では新型コロナウイルス感染症の拡大阻止に向け、12月11日まで集中対策期間が延長されておりますが、道内の複数の学校現場においてもクラスターが発生するなど、非常に憂慮すべき状況です。本校でも、苫小牧市教育委員会発出の「新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化」(通知)に基づき、子どもたちの感染防止と教育活動を両立させるため、今後の教育活動について再検討を行いました。

つきましては、今後の本校の教育活動について、下記の通りお知らせいたします。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、感染症の拡大状況により、さらに対策について変更を行う場合がございますのでご了承下さい。

記

1、感染症拡大防止に向けてご協力をお願い

- (1) 引き続き、「毎朝の検温」「登下校時からのマスク着用」「予備マスクの準備」「飲料水水筒の持参」「毎日清潔なハンカチの用意」「外出後の手洗い・うがい」「日常生活での三密回避」にご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。
- (2) 平熱より高い熱がある場合や朝から体調が優れない場合は登校させず、家庭で休養させてください。また、登校後に体調不良が見られる場合や校内で検温し熱がある場合はすぐに早退させますので、ご理解をお願いいたします。
- (3) 厳冬期でも、各教室や体育館等は常時またはこまめに換気しますので、寒暖を調節できる服装で登校させて下さい。
- (4) 登下校時も屋外だからと油断せず、マスクをしっかりと着用して歩きましょう。
- (5) 特に感染が拡大している道内各市町や他都府県への不要不急の外出は控えて下さい。
- (6) 万一、児童または同居のご家族が、新型コロナウイルス感染症の陽性判定を受けた場合や濃厚接触者となった場合は、絶対に登校させずに学校へご一報ください。

2、12月以降の教育活動について

- (1) 教室では1mを目安に最大限の間隔を確保し、小グループによる話し合い活動は15分以内とします。
- (2) 理科の実験や家庭科の調理実習等については密を避けるため、学級を2グループに分け、他教科の学習と抱き合わせて交互に行うなど、工夫して実施することがあります。
- (3) 2月下旬予定の参観日については、今後の感染状況を注視しながら実施に向けて検討を重ねていますが、中止を余儀なくされることもありますのでご了承下さい。

以上